

康應 元年 (二〇四九) ●後小松 法隆寺上御堂(大和) 火舎  
 明德 元年 (二〇五〇) 後小松 速玉神社(紀伊) 鏡  
 明德 二年 (二〇五一) 後小松 銅製舍利器  
 應永 五年 (二〇五八) 後小松 朝倉寺(美濃) 鐵塔  
 應永 九年 (二〇六七) 後小松 八幡神社(上總) 銅版  
 應永廿八年 (二〇八一) 後小松 原龜寺(丹波) 鈴  
 永享 七年 (二〇九五) 後花園 立石寺(羽前) 銅鉢  
 永享 七年 (二〇九五) 後花園 惠日寺(岩代) 鐵鉢  
 嘉吉 三年 (二一〇三) 後花園 法隆寺西圓堂(大和) 花瓶  
 文安 二年 (二一〇五) 後花園 圓福寺(上總) 銅塔  
 寶德 二年 (二一一〇) 後花園 輪王寺(下野) 錫杖  
 享德 二年 (二一一三) 後花園 菅生谷十二社(阿波) 銅器  
 康正 二年 (二一一六) 後花園 金峯山寺(大和) 風鐸  
 文正 元年 (二一二六) 後土御門 久住神社(豊後) 銅鉢 七個同文  
 文明 二年 (二二三〇) 後土御門 輪王寺(下野) 鐵塔  
  
 奈良縣生駒郡法隆寺村  
 和歌山縣東牟婁郡新宮町  
 東京帝室博物館藏  
 岐阜縣不破郡宮代村  
 千葉縣市原郡市原村  
 京都府氷上郡小川村  
 秋田縣東村山郡山寺村  
 福島縣耶麻郡磐梯村  
 奈良縣生駒郡法隆寺村  
 千葉縣市原郡飯塚村  
 栃木縣上都賀郡日光町  
 德島縣美馬郡祖谷山村  
 奈良縣吉野郡吉野村  
 大分縣直入縣久住町  
 栃木縣上都賀郡日光町

文明 五年 (二二三三) 後土御門 風 鐸 原、京都大德寺  
 延德 二年 (二二五〇) 後土御門 水分神社(大和) 銅器  
 延德 二年 (二二五〇) 後土御門 二荒神社(下野) 神輿  
 文龜 元年 (二二六一) 後柏原 常昌院(甲斐) 佛器  
 文龜 元年 (二二六一) 後柏原 松崎神社(周防) 銅鉢  
 永正 三年 (二二六六) 後柏原 泉福寺(豊後) 鐵香爐  
 永正 七年 (二二七〇) 後柏原 戶隱神社(大和) 湯釜  
 永正 七年 (二二七〇) 後柏原 森八幡神社(豊後) 銅鉢 三個、同文  
 永正 八年 (二二七一) 後柏原 山奈八幡神社(土佐) 金具  
 永正十一年 (二二七四) 後柏原 三船神社(紀伊) 湯釜  
 大永 三年 (二二八三) 後柏原 乙寶寺(越後) 玉幡  
 大永 四年 (二二八四) 後柏原 法興寺(上總) 佛器  
 大永 四年 (二二八四) 後柏原 乙寶寺(越後) 華蔓  
 大永 六年 (二二八六) 後柏原 乙寶寺(越後) 華蔓  
 大永 六年 (二二八六) 後柏原 蓮華八幡神社(紀伊) 湯釜  
  
 東京帝室博物館藏  
 奈良縣吉野郡吉野村  
 栃木縣上都賀郡日光町  
 山梨縣南巨摩郡都川村  
 山口縣佐波郡防府町  
 大分縣東國東郡豊崎村  
 奈良縣添上郡東上村  
 大分縣直入郡松本村  
 高知縣幡多郡山奈村  
 和歌山縣那賀郡奧安樂川村  
 新潟縣北蒲原郡乙村  
 千葉縣夷隅郡古澤村  
 新潟縣北蒲原郡乙村  
 新潟縣北蒲原郡乙村  
 和歌山縣那賀郡



大永 六年 (二一八六)	後柏原 貴志八幡神社 (紀伊)	湯釜	和歌山縣海草郡貴志村
天文 二年 (二一九三)	後柏原 結峯寺 (伊豫)	銅器	愛媛縣周桑郡千足山村
天文 二年 (二一九三)	後柏原 廣峯神社 (播磨)	銅瓶	兵庫縣姫路市
天文 五年 (二一九六)	後柏原 長谷寺月輪院 (大和)	銅花瓶	奈良縣磯城郡初瀬町
天文 七年 (二一九七)	後柏原 乙寶寺 (越後)	華蔓	新潟縣北蒲原郡乙村
天文 九年 (二一九九)	後柏原 金剛寺 (土佐)	佛器	高知縣幡多郡清松村
天文十五年 (二二〇三)	後柏原 藥師寺 (大和)	金伏升	奈良縣生駒郡都跡村
天文十九年 (二二〇七)	後柏原 興福寺 (大和)	三重塔々擦	奈良縣奈良市
天文廿二年 (二二一〇)	後柏原 大井俣神社 (甲斐)	鈴	山梨縣東山梨郡八幡村
永祿 元年 (二二一八)	正親町 三宮神社 (河内)	鈴	大阪府北河内郡穗田村
永祿 六年 (二二二三)	正親町 伊古麻比古神社 (大和)	湯釜	奈良縣生駒郡生駒村
永祿 七年 (二二二四)	古櫃神社 (武藏)	銅器	埼玉縣大里郡下新戒村
永祿 七年 (二二二四)	正親町 寶鏡寺 (甲斐)	香爐	山梨縣南都留郡東桂村
永祿 九年 (二二二六)	正親町 八幡社 (豊後)	金幣	大分縣大野郡片島村
元龜 三年 (二二三二)	正親町 城原八幡社 (豊後)	銅鉢	大分縣直入郡城原村

天正 五年 (二二三七)	正親町 本能小學校藏 (京都)	鐵水盤	京都市下京區
天正 八年 (二二四〇)	後陽成 觀音堂 ( )	四方釜	東京帝室博物館藏
天正 八年 (二二四〇)	後陽成 三佛寺文珠堂 (伯耆)	金具銘	鳥取縣東伯郡三徳村
天正 十年 (二二四二)	後陽成 法隆寺 (大和)	鐵釜	奈良縣生駒郡法隆寺村
天正十六年 (二二四八)	後陽成 平等院 (山城)	茶釜	京都府久世郡宇治町
天正十七年 (二二四九)	後陽成 臨濟寺 (駿河)	鐵風呂	今、所在不明
文祿 元年 (二二五二)	後陽成 伊古麻比古神社 (大和)	湯釜	奈良縣生駒郡南生駒村
慶長 元年 (二二五六)	後陽成 日城氏藏 (伊豫)	鐵製位牌	愛媛縣伊豫郡砥部村
慶長 元年 (二二五六)	後陽成 興山寺 (紀伊)	銅瓶	和歌山縣那賀郡
慶長 二年 (二二五七)	後陽成 金峯山寺 (大和)	風鐸	奈良縣吉野郡吉野村
慶長 二年 (二二五七)	後陽成 荏原郡稻荷社 (武藏)	鐵鉢 今亡	京都市三條
慶長 三年 (二二五八)	後陽成 杉浦丘園氏藏 (京都)	佛銅器	福岡縣筑上郡岩屋村
慶長 五年 (二二六〇)	後陽成 求菩提山 (豊前)	銅器	大阪府南河内郡國分村
慶長 六年 (二二六一)	安福寺 (河内)	風鐸	長野縣小縣郡長村
慶長 七年 (二二六二)	山家神社 (信濃)	湯釜	



慶長 七年 (二二六二)	後陽成 願正寺(和泉)	花瓶	兵庫縣堺市
慶長 八年 (二二六三)	後陽成 智恩院(京都)	鐵茶釜	京都市東山
慶長 八年 (二二六三)	後陽成 中山觀音堂(遠江)	湯釜	靜岡縣小笠郡日坂村
慶長 八年 (二二六三)	後陽成 上梵天社(下野)	扉銘	栃木縣上都賀郡日光町
慶長 十三年 (二二六八)	後陽成 狹山池(河内)	樋門	大阪府南河内郡狹山村
慶長 十五年 (二二七〇)	後陽成 御岳神社(武藏)	鐵製 俵形器	東京府西多摩郡三田村
慶長 十六年 (二二七一)	後陽成 日枝神社(羽後)	鐵鉢	秋田縣西田川郡鶴岡町
慶長 十七年 (二二七二)	後陽成 風鐸原、京都大佛殿		東京帝室博物館藏

# 石造物



# 石造物

(水碓、湯船ノ部参照)

(●印ヲ附シアルハ北朝帝)

(年 號)	(紀 元)	(御 宇)	(社 寺)	(所 在)
建長 五年	(一九一三)	後深草	補陀落寺(伊賀)	町石 三重縣阿山郡新居村
文永 元年	(一九二四)	龜山	高野山(紀伊)	町石 和歌山縣伊都郡高野村
弘安 元年	(一九三八)	後宇多	般若寺(奈良)	笠卒都婆 奈良縣奈良市
永仁 四年	(一九五六)	伏見	淨瑠璃寺(山城)	石水船 京都府相樂郡當尾村
正和 四年	(一九七五)	花園	春日山(奈良)	石水船 奈良縣奈良市
元德 三年	(一九八一)	後醍醐	白峯御陵(讚岐)	下乘石 香川縣綾歌郡松山村
元德 四年	(一九八二)	後醍醐	水神社(下總)	石銘 千葉縣印旛郡木下町
元弘 元年	(一九九一)	後醍醐	當麻寺(大和)	水船 奈良縣北葛城郡當麻村
元弘 二年	(一九九二)	後醍醐	山田神社(日向)	石船 宮崎縣北諸縣郡山田村
元弘 三年	(一九九三)	後醍醐	恩辱山(大和)	石臼 奈良縣添上郡大柳生村
元弘 三年	(一九九三)	後醍醐	龍門寺(大和)	下乘石 奈良縣吉野郡吉野村

石造物



建武元年 (一九九四)	後醍醐 興善院 (大和)	石柱	奈良縣生駒郡法隆寺村
曆應元年 (一九九八) ●	光明 修福寺 (備中)	石寶殿	岡山縣吉備郡足守町
興國元年 (二〇〇〇)	後村上 龍華院 (大和)	石柱	奈良縣吉野郡龍門村
貞和四年 (二〇〇八) ●	光明 全剛山寺 (大和)	石階耳石	奈良縣生駒郡矢田村
貞和五年 (二〇〇九) ●	光明 的野八幡社 (大和)	積東石	奈良縣添上郡東山村
文和二年 (二〇二二) ●	後光嚴 奈良春日山 (大和)	石水船	奈良縣奈良市
延文三年 (二〇一八) ●	後光嚴 長谷寺 (大和)	石水船	奈良縣磯城郡初瀬町
貞治三年 (二〇二四) ●	後光嚴 醍醐寺 (豊後)	石水船	大分縣大野郡大野町
天授元年 (二〇三五)	長慶 十二社 (大和)	石殿 今亡	奈良縣宇陀郡内牧村
至德三年 (二〇四九) ●	後小松 五條八幡社 (京都)	石水船	奈良縣京都市下京區
明德四年 (二〇五三)	後小松 北野神社 (京都)	石水船 今亡	京都市上京區
應永二年 (二〇五五)	後小松 淨水寺 (大阪)	石水船	大阪市東成區
應永五年 (二〇五八)	後小松 長國寺 (美濃)	鬼形屋根石	岐阜縣揖斐郡久瀨村
應永六年 (二〇五九)	後小松 石龕寺 (丹波)	町石	京都府水上郡小川村
應永十八年 (二〇七一)	後小松 立石觀音 (上野)	石龕	群馬縣多野郡立石村

應永廿一年 (二〇七四)	後小松 大神神社 (大和)	石水船	奈良縣磯城郡三輪町
應永廿三年 (二〇七六)	後小松 成相寺 (淡路)	石釜	兵庫縣三原郡
永享十三年 (二一〇一)	後花園 兒神社 (尾張)	石水船	愛知縣東春日井郡篠岡村
永正十年 (二一七三)	後柏原 輪王寺 (下野)	硯	栃木縣日光町
永正十四年 (二一七七)	後柏原 中山寺 (攝津)	町石	大阪府川邊郡中山村
永正十五年 (二一七八)	後柏原 圓福寺 (豊後)	水盤	大分縣直入郡豊岡村
永正十七年 (二一八〇)	後柏原 若草山 (奈良)	佛頭石	奈良縣奈良市
天文十五年 (二二〇六)	後奈良 淡山神社 (大和)	石階耳石	奈良縣磯城郡多武峯村
天正八年 (二二四〇)	正親町 雪窓院 (薩摩)	石橋	鹿兒島縣日置郡伊集院町
天正十七年 (二二四九)	正親町 三條大橋 (京都)	石柱	京都市
天正十九年 (二二五一)	正親町 輪王寺 (下野)	硯	栃木縣日光町
文祿二年 (二二五三)	後陽成 水落神社 (越前)	石龕	福井縣今立郡神明村
慶長五年 (二二六〇)	後陽成 豐國神社 (京都)	石水船 今亡	京都市下京區
慶長五年 (二二六〇)	後陽成 長圓寺 (豊前)	石水船	福岡縣京都市
慶長十一年 (二二六六)	後陽成 寂光寺 (山城)	石手鉢	京都府愛宕郡大原村







# 木造物

(●印ヲ附シアルハ北朝帝)

(年 號)	(紀 元)	(御 宇)	(社 寺)	(所 在)
應和三年	(二六二三)	村上	法隆寺(大和)	經函 奈良縣生駒郡法隆寺村
長德四年	(二六五八)	一條	大神宮(伊勢)	卯宮 三重縣宇治山田市
康平五年	(二七二二)	後冷泉	鐵舟寺(駿河)	勸請木札 原、久能山 靜岡縣安倍郡久能村
承德二年	(二七五八)	堀河	伊勢內宮	政印印筒 三重縣宇治山田市
大治五年	(二七九〇)	崇德	吉水神社(大和)	笙 奈良縣吉野郡吉野村
久安二年	(二八〇六)	近衛	白川白山宮(山城)	牛王寶印 京都府久世郡宇治町
仁平四年	(二八一四)	近衛	峯定寺(山城)	厨子 京都府愛宕郡花背村
保元元年	(二八一六)	後白河	峯定寺(山城)	禮盤 京都府愛宕郡花背村
應保二年	(二八二二)	二條	奈多八幡社(豊後)	面 大分縣東國東郡奈狩江村
承元元年	(二八六七)	仲恭	唐招提寺(大和)	鞆鼓 奈良縣生駒郡都跡村
寬喜二年	(二八九〇)	後堀河	木製卒都婆	原、大和法隆寺 東京帝室博物館藏



建長 元年 (一九〇九)	後深草 嚴島神社 (安藝)	面	廣島縣嚴島町
文永 三年 (一九二六)	龜山 金色院 (山城)	木額	京都府久世郡宇治町
文永 五年 (一九二八)	龜山 水谷川男爵藏 (大和)	笙	奈良縣奈良市
文永十一年 (一九三四)	龜山 稻富神社 (伊勢)	額	三重縣河藝郡稻富村
建治 元年 (一九三五)	後宇多 谷保天滿宮 (武藏)	木額	東京府北多摩郡谷保村
弘安 三年 (一九四〇)	後宇多 東大寺 (大和)	唐櫃	奈良縣奈良市
正和 三年 (一九七四)	花園 西大寺 (大和)	金剛盤	奈良縣生駒郡伏見村
正和 三年 (一九七四)	花園 金輪寺 (丹波)	唐櫃	京都府南桑田郡宮前村
建武 元年 (一九九四)	後醍醐 西光寺 (山城)	木牌	京都府京都市外大秦
貞治 三年 (二〇二四)	●後光嚴 平等寺 (越後)	寶印	新潟縣東蒲原郡三川村
貞治 五年 (二〇二六)	●後光嚴 鹽船杉本坊 (武藏)	板木	東京府西多摩郡霞村
應永 元年 (二〇五四)	後小松 泉福寺 (豐後)	木額	大分縣東國東郡豊崎村
應永 八年 (二〇六一)	後小松 神門神社 (日向)	木額	宮崎縣東臼郡南郷村
應永十一年 (二〇六四)	後小松 金剛院 (丹後)	銘板	京都府加佐郡志樂村
應永廿九年 (二〇八二)	後小松 鍔阿寺 (下野)	唐櫃	栃木縣足利市

應永卅二年 (二〇八五)	後小松 楞嚴寺 (丹波)	經箱	京都府何鹿郡以久田村
永享 四年 (二〇九二)	後花園 岩王寺 (丹波)	經卓	京都府何鹿郡西八田村
文安 三年 (二一〇六)	後花園 法泉寺神殿 (京都)	雛形	京都市
康正 二年 (二一一六)	後花園 奈多八幡社 (豐後)	箱	大分縣東國東郡奈狩江村
文明十八年 (二一四六)	後土御門 念佛寺 (大和)	面	今、所在不明
文明十九年 (二一四七)	後土御門 下野寺 (周防)	經板	今、山口縣熊毛郡平生町 弘津史文氏藏
明應 二年 (二一五三)	後土御門 金峯神社 (大和)	面	奈良縣吉野郡吉野村
文龜 元年 (二一六一)	後柏原 若松觀音堂 (羽前)	巡禮木牌	山形縣東村山郡津山村
文龜 二年 (二一六二)	後柏原 若松觀音堂 (羽前)	巡禮木牌	山形縣東村山郡津山村
永正 二年 (二一六五)	後柏原 瀧尾神社 (下野)	木製舍利塔	栃木縣上都賀郡日光町
永正 四年 (二一六七)	後柏原 淨泉寺 (甲斐)	厨子	山梨縣八代郡一宮村
永正 六年 (二一六九)	後柏原 若松觀音堂 (羽後)	巡禮木牌	山形縣東村山郡津山村
永正十二年 (二一七五)	後柏原 唐招提寺 (大和)	据箱	奈良縣生駒郡都跡村
永正十三年 (二一七六)	後柏原 木製臺		東京帝室博物館藏
永正十五年 (二一七八)	後柏原 唐招提寺 (大和)	据箱	奈良縣生駒郡都跡村



永正十六年 (一一七九)	後柏原 久能神社 (駿河) 時計	静岡縣安倍郡久能村
永正十七年 (一一八〇)	後柏原 輪王寺 (下野) 屏形宮	栃木縣上都賀郡日光町
大永 五年 (一一八五)	後柏原 大福寺 (丹波) 繪馬	京都府船井郡高原村
大永 六年 (一一八六)	後柏原 若松觀音堂 (羽後) 巡禮木牌	山形縣東村郡津山村
天文 六年 (一一九七)	後奈良 二荒神社 (下野) 面	栃木縣上都賀郡日光町
天文 九年 (一二〇〇)	後奈良 若松觀音堂 (羽前) 巡禮木牌	山形縣東村山郡津山村
天文 十一年 (一二〇二)	後奈良 日吉神社 (丹波) 經箱	京都府北桑田郡周山村
天文 十五年 (一二〇六)	後奈良 寂光寺 (下野) 經箱	栃木縣上都賀郡日光町
天文 廿三年 (一二一三)	後奈良 高木神社 (豊前) 面	大分縣田川郡彦山村
永祿 二年 (一二一九)	正親町 木製經机	東京帝室博物館藏
永祿 四年 (一二二一)	正親町 八幡神社 (日向) 面	宮崎縣東臼杵郡富高町
永祿 五年 (一二二二)	正親町 國分寺 (飛彈) 金剛盤	岐阜縣大野郡大名田村
永祿 五年 (一二二二)	正親町 若松觀音堂 (羽前) 巡禮木牌	秋田縣東村山郡津山村
永祿 六年 (一二二三)	正親町 喜田久太夫氏藏 (伊勢) 圖筒	三重縣津市
永祿 六年 (一二二三)	正親町 若松觀音堂 (羽前) 繪馬	山形縣東村山郡津山村

天正 元年 (一二三三)	正親町 西光寺 (下野) 太鼓	栃木縣上都賀郡鹿沼町
天正 五年 (一二三七)	正親町 長圓寺 (豊前) 机	福岡縣京都市
天正 六年 (一二三八)	正親町 高木神社 (豊前) 額	福岡縣田川郡彦山村
天正 十一年 (一二四三)	正親町 如來院 (丹後) 厨子	京都府加佐郡河守村
天正 十二年 (一二四四)	正親町 二荒神社 (下野) 面	栃木縣上都賀郡日光町
天正 十五年 (一二四七)	正親町 豐國神社 (筑前) 割間杖	福岡縣福岡市
文祿 三年 (一二五四)	後陽成 若松觀音堂 (羽前) 加持印	山形縣東村山郡津山村
慶長 十二年 (一二六七)	後陽成 金峯山寺 (大和) 南門木額	奈良縣吉野郡吉野村
慶長 十五年 (一二七〇)	後陽成 善通寺 (讃岐) 太鼓 原、攝津、大阪城	香川縣仲多慶郡善通寺町
慶長 十六年 (一二七一)	後陽成 若松觀音堂 (羽前) 巡禮木牌	山形縣東村山郡津山村
慶長 十九年 (一二七四)	後陽成 帶解地藏院 (大和) 禮盤	奈良縣奈良市外



◆ 書圖評好 — 著里鶯林小 ◆

釋迦の生涯と思想

偉大なる釋迦の思想は今日數億の佛教信者の胸中に生きてゐる。この思想を知るには、思想の源である釋迦の生涯を知らなくてはならない。本書は釋迦の思想と生涯とを述べたものである。

定價 壹圓五拾錢 要送料  
人類の存する所必ず宗教あり。佛教は宗教中最も大きな力をもつもの。本書はその入門書。

佛陀の福音

定價 四拾錢 要送料  
釋迦の事蹟は不朽である。その教は經典に示してあるが、餘りに大部である。本書はその中の最も大切なものを抄録したものである。

日蓮の生涯

定價 壹圓廿錢 要送料  
日本思想の持主として、佛教を日本化したる名僧としての日蓮上人は實に力強い足跡を印してこの世を去つた。この偉大なる名僧の生涯こそ實に波瀾に富んだものであつた。本書はこの一生を面白く書いたもの。

基督の一生

定價 壹圓廿錢 要送料  
春秋千九百有餘年、世界人類の思想を支配したるキリストの功績偉大なる。その生涯を通俗的に述べたるものである。

基督の福音

定價 四拾錢 要送料  
キリストの愛は萬物を包むその言葉は新舊約全書にあるが、本書はその中から代表的のものを選んだものである。

警鐘の亂打

定價 壹圓 要送料  
腐敗せる現在の社會を革正すべく熱筆をふるつて全國民に與へるもの。有爲の青年はよむべし。愛國の士は見逃すべからず。

諷刺と寓意の社會相

定價 八拾錢 要送料  
著者の博識と健筆とから發出したる、社會相の批判は天下無類である。何人も一讀すべき興味ある書である。

鶯里隨筆

定價 壹圓廿錢 要送料  
著者の隨筆は今更ら多首を要せぬ。本書は著者独自の筆をもつて、あらゆる方面に渉る博學を基礎として、ものされた隨筆集である。

文章報國

定價 壹圓 要送料  
文章の力は、人を動かす國を動かす偉大な力をもつてゐる。本書は人の肺腑を抉るが如き筆致で、社會教育經濟その他萬般の問題を論じたものである。

文章二百六十五日

定價 壹圓 要送料  
其の日其の日に一つの題材をとらへ自由自在に活潑寫したもので、作文、日記の好参考書であり、且又美文麗句辭典とも云ふべきものである。

文章春秋

定價 壹圓 要送料  
文章春秋の題が示すやうに、春夏秋冬その折々の文章の精髄を集めたるもの、著者は既に多くの文章を公にしてその眞價を知られたる人。本書はその精選である。

昭和七年七月三日印刷  
昭和七年七月七日發行

(定價參圓)



(録輯籠燈、口罇、鐘梵)

編輯者 小 林 善 八  
發行所 東京市牛込區新小川町二丁目四番地

印刷者 關 根 正 惠  
東京市神田區仲猿樂町廿番地

發行元 東京市牛込區  
新小川町二ノ四

文 藝 社  
振替東京二一〇二番

昭和八年拾壹月廿參日

渡邊泰三

◆ 京東座口替振 社 藝 文 ◆ 區込牛市京東 四ノ二町川小新



# 國 民 叢 書

## ▲茗溪會推薦 ▲文献賞受領

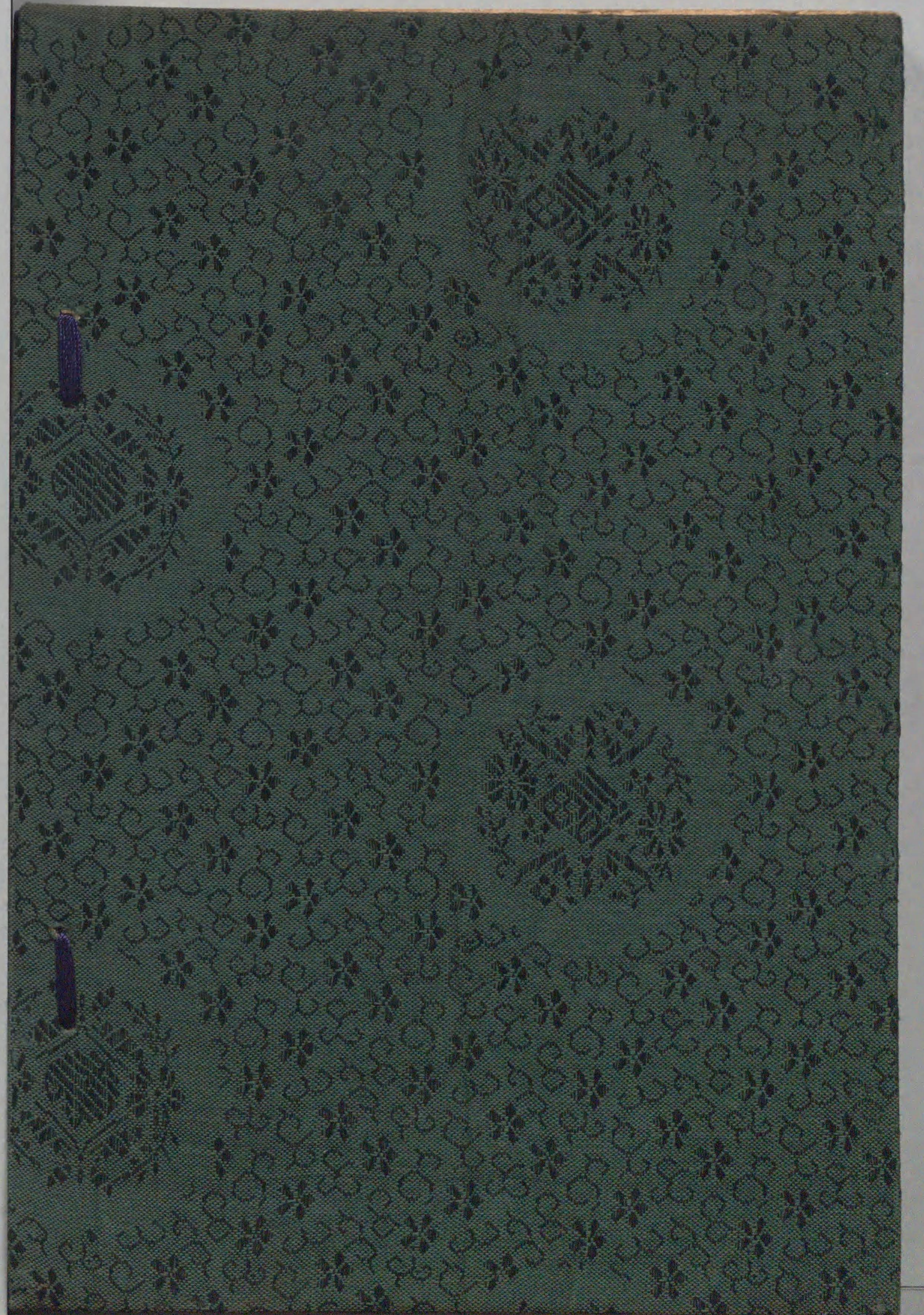
四六  
百餘頁各續切 判 定價各四拾錢  
(送料四錢)

(一)新しき修養	(二)宗教早わかり	(三)立志より成功への近道	(四)國民としての常識	(五)新聞を讀む基礎の知識	(六)經濟學の知識	(七)日常科學の知識	(八)偉人の修養	(九)哲學早わかり	(一〇)新しき年中行事	(一一)藝術の善導	(一二)思想生活の基調	(一三)青年の進むべき道	(一四)論理學早わかり	(一五)野球の知識	(一六)斯の如き人は成功する	(一七)心理學の知識	(一八)婦人の進むべき道	(一九)理想の家庭	(二〇)教育學の知識	(二一)倫理學の知識	(二二)平凡道徳	
(二四)精神修養	(二五)向上發展の基礎	(二六)佛陀の福音	(二七)基督の福音	(二八)無線電話早わかり	(二九)無線電話の知識	(三〇)世界の格言と警句	(三一)家庭科學の知識	(三二)普通選舉の知識	(三三)政黨早わかり	(三四)音樂の知識	(三五)貯金のすゝめ	(三六)公民としての心得	(三七)成人教育の知識	(三八)農村發展の基礎	(三九)日本地理の知識	(四〇)全國名所のめぐり	(四一)萬有科學の知識	(四二)自然科學の進化	(四三)科學萬能の世界	(四四)宇宙の秘密	(四五)陸軍の知識	(四六)日本歴史の知識
(四七)東洋歴史の知識	(四八)西洋歴史の知識	(四九)日本歴史年表	(五〇)明治大正の事蹟	(五一)今日の歴史	(五二)國文學概論	(五三)國文學史概要	(五四)商事業要項	(五五)實修商業簿記	(五六)メイトル法の知識	(五七)憲法早わかり	(五八)法律の知識	(五九)陪審法早わかり	(六〇)佛敎入門	(六一)國文法の知識	(六二)國文法の要領	(六三)修辭學の知識	(六四)現代文學の輪廓	(六五)教育勅語謹解	(六六)社會問題早わかり	(六七)金解禁早わかり	(六八)日本美術の知識	(六九)劇と映畫の知識

▲常識の源泉 新時代國民の要求する學理の通俗化、專門知識の常識化を主眼とせる空前の新しき企て各家必(賣行三百萬突破)如飛

▲知識の寶庫 備の國民常識百科辭典!民衆大學講座!!







702.098  
Ko472b



00223949



